

平成26年議会報告会【7月開催分】

情報化対策特別委員会所管分

会場	テーマ	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨
敷玉	議会	議会報告の意見・回答を全てまとめたものを、箇条書きでもいいので資料として提供してほしい。	全項目を表記するのは現実として難しい点がありますが、市議会だより第39号（平成26年12月1日発行）に特集ページを予定しています。（過去開催分は、その都度別冊を作成し市内全世帯に配付済み） なお、次回の議会報告会（平成26年11月開催）で、地元の見解をどのように対処したかを報告するようにしたいと考えています。 また、今回からは各委員会などで要旨についての協議・確認後、市議会ホームページでも意見・回答の取りまとめを掲載したいと考えています。
古東	議会	市議会だよりの内容に、議員個人の見解も掲載してほしい。	市議会だよりは議会全体の報告となっていますので、個人的見解の掲載は出来ません。ただし、議員一般質問のページは見開きに割り付けるなど、分かりやすさ・行数確保・構成に配慮して、質問・答弁内容を掲載しています。
古東	議会	市議会だよりに、会派の主張などを載せられないのか。	市議会だよりは公平性を保つ必要があるため、会派・個人の広報は個々の対応となります。 なお、市議会だよりでは定期的に会派活動報告を掲載し、政務活動費を使用しての視察・調査・広報活動などについて情報公開に努めています。
古東	議会	市議会だよりに、議員個人の見解や会派の主張などを掲載してはどうですか。	市議会だよりは議会全体の報告であり、議員個人や会派の広報は個々の対応となります。ただし、一般質問は毎号に、政務活動費を使用しての会派活動報告は定期的に掲載し情報公開に努めています。 【市議会だより第39号掲載】
沼部	議会	政務活動費の使い方について説明不足ではないでしょうか。	政務活動費の必要性を議会で議論して、一人当たり月額1万円と決めました。主に先進的な取り組みをしている自治体への視察研修や、会派活動報告書の発行・配付経費として使われています。 また、市議会だよりでも過去に政務調査費特集として取り上げてきましたが、市議会だより第38号（平成26年9月1日発行）では他市の例を含めた政務活動費特集も組み、積極的な内容説明に努めています。
沼部	議会	政務活動費の使い方について説明不足ではないでしょうか。	市議会だより第38号の中で詳しい説明をしていますが、主に先進的な取り組みをしている自治体への視察研修や、会派活動報告書の発行・配布経費として使われています。 【市議会だより第39号掲載】
鳴子	議会	議会中継を、スマートフォンなどの携帯情報端末からも見れるようにしてほしい。 また、議員のメールアドレスの公表も進めてほしい。	議会中継は、市議会ホームページリニューアル（平成27年3月末）に併せて、スマートフォンやタブレットでも見れるようなシステム構築を考えており、今後も市民に身近な開かれた議会を目指して取り組んでいきます。 【市議会だより第39号掲載分】 また、議員メールアドレスは既に任意で公表していますが、今後ホームページアドレスの公開なども進めていきます。
西古	議会	身近な議会として、議員が何をやっているか見えない。委員会などもネット公開すべきでは。	定例会・臨時会以外に、予算特別委員会と決算特別委員会はインターネット議会中継（録画含む）として、既に合併時より公開しています。 また、常任委員会や特別委員会は、会場や設備の関係から実施していないものの、常任委員会の会議録は検索システムでも併せて公開しており、今後も開かれた議会を目指したいと考えています。